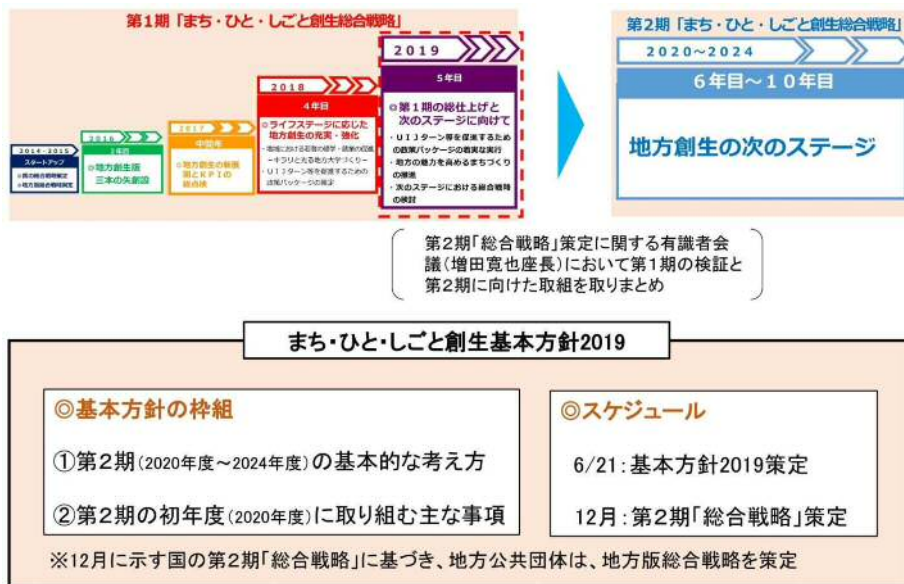


1. 第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定方針

■ 令和元年6月に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生基本方針2019」では、国が、年内に第2期総合戦略を策定することが示されており、地方においても、まち・ひと・しごと創生法第9条及び第10条に基づき、国の総合戦略を勘案し、地方版総合戦略の策定することを求めている。



出典：まち・ひと・しごと創生基本方針2019について(内閣府)

【第2期総合戦略の基本的な考え方】

■ 第2期総合戦略の策定に向けた全体の枠組みについては以下の通り。

(まち・ひと・しごと創生基本方針2019より抜粋)

地方創生は、中長期の人口の推移など、次の世代やその次の世代の危機感を共有し、人口減少に歯止めをかけて、それぞれの地域に活力を取り戻していくための息の長い政策である。

第1期で根付いた地方創生の意識や取組を2020年度以降にも継続し、「継続を力にする」という姿勢で、次のステップに向けて歩みを確かなものとする。このため、「長期ビジョン」の下に今後5年間の基本目標や施策を「総合戦略」に掲げて実行する現行の枠組を引き続き維持し、第2期「総合戦略」を策定し、地方創生のより一層の充実・強化に取り組んでいく。この際、まち・ひと・しごと創生本部が司令塔となって、関係省庁との連携をより一層強化する。

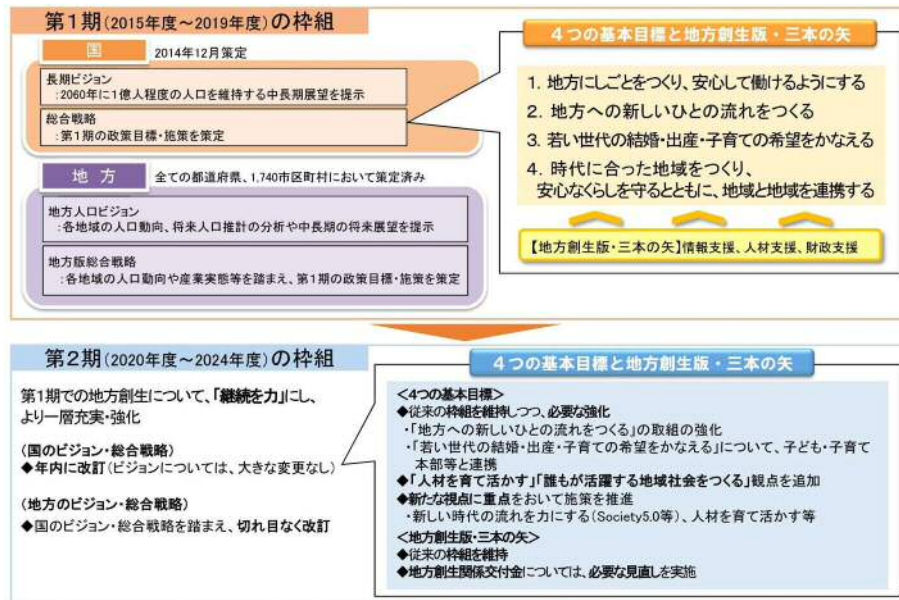


図 第2期総合戦略の基本的な考え方のイメージ

【第2期における新たな視点】

■ 地方へのひと・資金の流れを強化する

- ・将来的な地方移住にもつながる「関係人口」の創出・拡大
- ・企業や個人による地方への寄附・投資等を用いた地方への資金の流れの強化

■ 新しい時代の流れを力にする

- ・Society5.0の実現に向けた技術の活用
- ・SDGsを原動力とした地方創生
- ・「地方から世界へ」

■ 人材を育て活かす

- ・地方創生の基盤をなす人材に焦点を当て、掘り起こしや育成、活躍を支援

■ 民間と協働する

- ・地方公共団体に加え、NPOなどの地域づくりを担う組織や企業と連携

■ 誰もが活躍できる地域社会をつくる

- ・女性、高齢者、障害者、外国人など誰もが居場所と役割を持ち、活躍できる地域社会を実現

■ 地域経営の視点で取り組む

- ・地域の経済社会構造全体を俯瞰して地域をマネジメント

2. 宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定方針

- 平成27年度（2015年度）に策定した「宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略」が2019年度で計画期間を終える。今後も人口減少をはじめとする課題や地域活性化に取り組み、宇陀市が掲げる将来の方向性を実現するためにも、引き続き、総合戦略の策定が必要。
- 総合戦略の策定においては、宇陀市の目指す将来像や将来像の実現に向けた施策の方向性を示し、上位計画に位置付けられる**第2次宇陀市総合計画との内容の整合性を確保**することが必要。
- また、**市民へ市政についてわかりやすく説明できる計画**とすることや総合計画の見直し・進行管理のプロセスを踏まえ、総合戦略の策定により**事務が煩雑化するのを抑制**することも必要。
- 一方で、第2次宇陀市総合計画の計画期間が前期（2018～2021年度）・中期（2022～2025年度）・後期（2026～2029年度）となっているのに対し、現総合戦略は2019年度までと、**計画期間に不整合**が生じており、双方の関係性の複雑化の原因となっているほか、進行管理においても手間が生じている。

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年
市長任期	市長任期 4年				市長任期 4年				市長任期 4年			
選挙時期	選挙	↑ ↓ 市長任期と連動			選挙	↑ ↓ 市長任期と連動			選挙	↑ ↓ 市長任期と連動		
改正年度	改訂	↑ ↓ 市長任期と連動			見直し	↑ ↓ 市長任期と連動			見直し	↑ ↓ 市長任期と連動		
計画期間	前期年				中期年				後期年			

図 第2次宇陀市総合計画の構成

- そこで、今後の総合計画の策定にあたっては上記の問題点を解決するため、**計画内容は勿論、計画期間についても総合計画と整合**させ、第2次宇陀市総合計画と一本化することを検討する。
- なお、双方の計画の一本化については、内閣府が示す策定のための手引きにおいて可能であることが示されている。

<参考：地方版総合戦略策定のための手引き（平成27年1月 内閣府地方創生推進室）>

6-1 総合計画等と地方版総合戦略との関係

総合計画等を見直す際に、見直し後の総合計画等において、人口減少克服・地方創生という目的が明確であり、数値目標や重要業績評価指標（KPI）が設定されるなど、地方版総合戦略としての内容を備えているような場合には、総合計画等と総合戦略を一つのものとして策定することは可能であると考えられます。

- 総合戦略を第2次宇陀市総合計画と一本化するにあたっては、まず、**2020～2021年度を計画期間とする第2期総合戦略を策定**することとし、**第3期総合戦略以降において、総合計画の中期年に整合**させるものとする。
- また、総合計画が3期12年となっていることを考慮し、**総合戦略の計画期間は4年間（2022～2025年度）**とする。

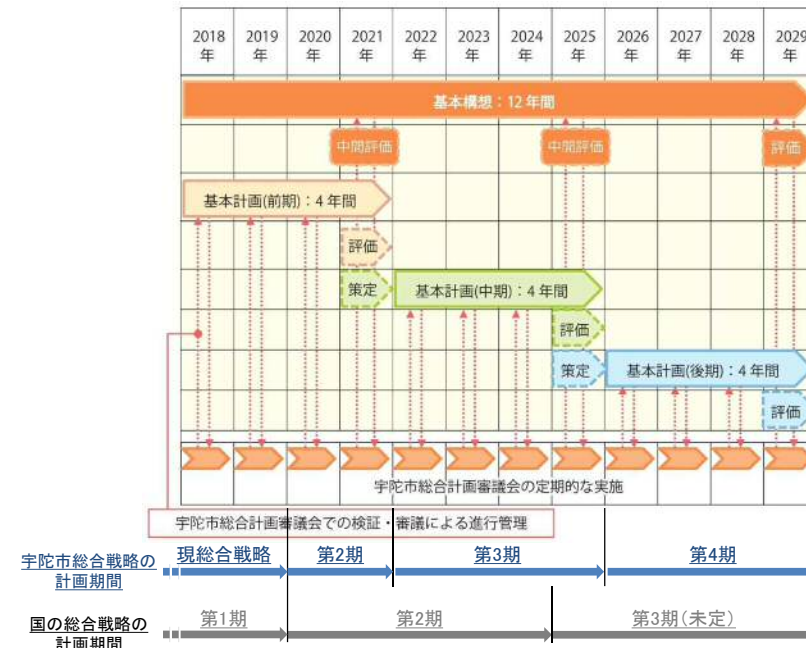
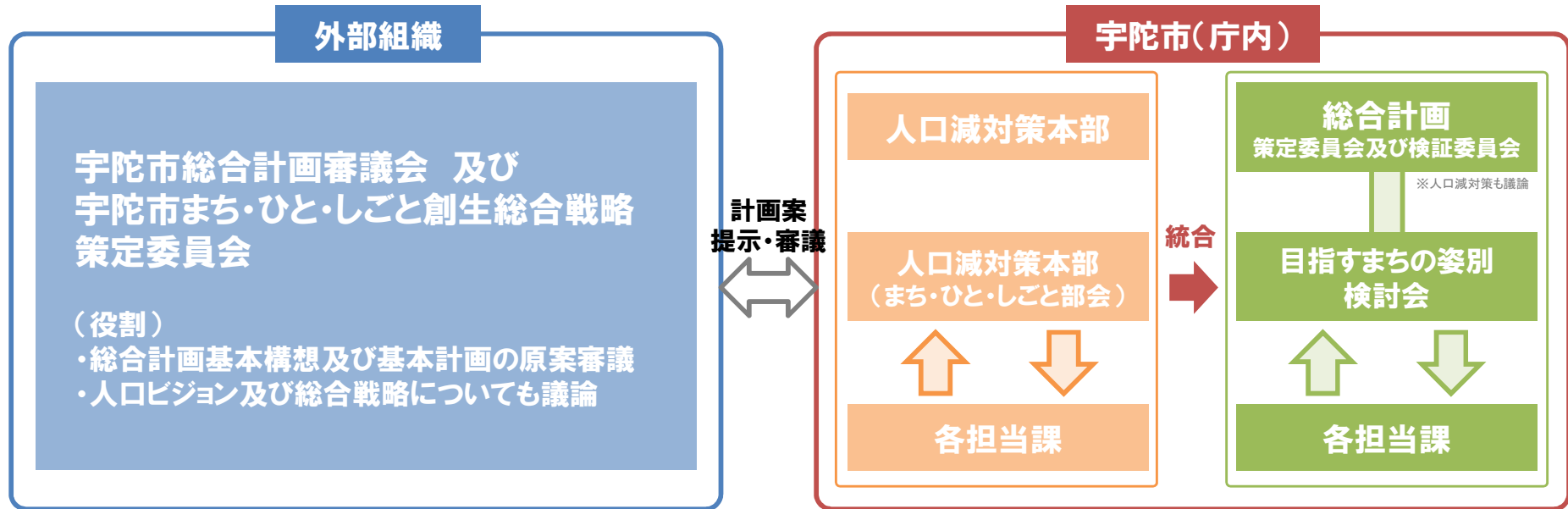


図 総合計画と総合戦略の計画期間

3. 総合戦略を一本化することのメリット

- 総合計画と総合戦略との**関係性が明確**となり、掲げられる施策・取組みは勿論、人口減少という宇陀市が直面する**大きな課題に対する方向性や取組みについても分かりやすく、説明しやすくなる**。
- 総合計画の検証体制（策定委員会・目指すまちの姿別検討会）を**総合戦略における検証体制として活用**することで、**庁内における検証の手間を減らす**ことができる。
- また、検証の結果、進捗が思わしくない施策・取組みへの対策を検討する場合にも、**個別ではなく、包括的に対策を検討**することができる。

4.宇陀市総合計画及び第2期総合戦略策定の体制



5.第2期総合戦略策定スケジュール

		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
国		創生会議	基本方針2019	地方版総合戦略策定のための手引き（改訂版）の公表			創生会議	創生会議	第2期総合戦略		
				次期地方版総合戦略の策定に係る説明会の開催							
				次期地方版総合戦略の策定状況調査の実施							
宇陀市	事務(照会など)	PDCA検証の照会	資料作成		決算状況の照会	資料作成		事業の提案依頼	資料作成		
	宇陀市人口減対策本部会 (しごと部会・ひと部会・まち部会)		【第1期総合戦略】第1回 しごと部会・ひと部会・まち部会			【第2期総合戦略】第2回 しごと部会・ひと部会・まち部会			【第2期総合戦略】第3回 しごと部会・ひと部会・まち部会		
	宇陀市人口減対策本部会			【第1期総合戦略】第1回 人口減対策本部会		【第2期総合戦略】第2回 人口減対策本部会			【第2期総合戦略】第3回 人口減対策本部会		
	宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定委員会			【第1期総合戦略】第1回 まち・ひと・しごと創生総合戦略策定委員会		【第2期総合戦略】第2回 まち・ひと・しごと創生総合戦略策定委員会			【第2期総合戦略】第3回 まち・ひと・しごと創生総合戦略策定委員会		
議会										3月議会 (第2次総合戦略)	

6.地方創生関連交付金事業の実施状況

- 現総合戦略にて掲げた目標の実現に向けて、平成27年度より国の地方創生推進交付金事業等を活用した個別事業を実施。
- 各年度における実施状況（実績ベース）は下表の通りであり、第2期総合戦略の策定とともに検討が必要である。

～ 地方創生関連交付金事業の実施状況 ～

予算時期	交付金	総事業費(千円)	実績額(千円)	事業名	担当課
H26年度 (3月補正)	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金 (地方創生先行型)	63,637	63,637	室生口大野駅「おもてなしステーション事業」	室生地域事務所
				宇陀市総合戦略策定事業	企画課
				空き家情報バンク事業	まちづくり支援課
				定住促進奨励金交付事業	
				子育て世代定住支援事業	
				結婚支援事業	
				まちづくり協議会促進事業	健康増進課
				ウェルネスシティ推進事業	
				ウェルネスシニア健康学校	
				不妊治療助成事業	こども未来課
				うだこども元気づくりプロジェクト	
				びかびか1年生応援事業	
				ベビーシートレンタル事業	
				出産祝い品贈呈事業	産業企画課
				ファーストバースデー祝い品事業	
				薬草を活用したまちづくり事業	
				特産品等開発補助事業	
				特産品・名産品等PR事業	商工観光課
				団体旅行誘致促進事業	
				還暦軟式野球誘致事業	
記紀万葉推進事業					
児童生徒支援事業	教育総務課				

予算時期	交付金	総事業費(千円)	実績額(千円)	事業名	担当課
H26年度 (3月補正)	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金 (地域消費喚起・生活支援型)	88,443	88,443	住宅用太陽光発電システム設置費補助事業	環境対策課
				宇陀市産木材利用促進事業	農林課
				プレミアムハッピー商品券発行事業	商工観光課
H27年度 (9月補正)	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金 (地方創生先行型)上乗せ交付分	10,736	10,736	薬草プロジェクト推進事業	産業企画課
H27年度 (3月補正)	地方創生加速化交付金	39,000	39,000	薬草プロジェクト推進事業	産業企画課
				小さな拠点の形成によるまちづくりプロジェクト事業	まちづくり推進課
H29年度 (当初)	地方創生推進交付金	24,938	12,469	アントレプレナー育成循環事業	企画課・産業企画課
				薬草プロジェクト推進事業	産業企画課
				広域連携DMO設立による“新しい人の流れ”創出事業	商工観光課
H30年度 (当初)	地方創生推進交付金	29,718	14,859	アントレプレナー育成循環事業	企画課・産業企画課
				薬草プロジェクト推進事業	産業企画課
				広域連携DMO設立による“新しい人の流れ”創出事業	商工観光課